

Silver

こがねい

2023

No.149



緑町 江花 幸子 氏

新年特別号

年頭にあたり
卯年からのメッセージ
トピックス10 2022
新年の抱負 2023
新春特別企画

健康講座・会員のひろば
体力測定会
事業部会からのお知らせ
大掃除研修
お知らせ・新入会員

1月1日現在の会員数

男… 640名
女… 427名

計… 1,067名

— いつまでも 笑顔と健康 地域の輪 —



公益社団法人 小金井市シルバー人材センター

〒184-0002 小金井市梶野町4-2-7 グランツ梶野2階
TEL 0422-27-7117 FAX 0422-27-7476
E-mail silver@koganei-sc.or.jp
URL <https://www.koganei-sc.or.jp>

年頭にあたり

会長 木場 征夫



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご家族共々お元気に新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

取り巻く環境が厳しい中で、シルバー人材センターとして大過なく事業を継続して、新年を迎えることが出来ましたことに、会員を始め職員・発注先など関係者の皆様様に心から感謝申し上げます。

令和元年の年末から続いている新型コロナウイルス禍は私どもセンターの活動に少なからずの影響を与えています。センターの設立趣旨は「高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与すること」ですが、地域貢献活動の軸となる各地域班集会、設立記念クリーン大作戦は3年間も中止となり、会員同士の交流の機会は減ってしまいました。

会員間のコミュニケーション不足を補うために“茶房すまいる”を再開し、“さくら体操の会”を新たに実施しました。普及宣伝活動の一環として開催された“いきいきシルバーフェア”は作品展示会を兼ねており、会員間の親睦を深める一助となりました。

また、理事と職員が対応する“就業相談会”、或いは事務局に設置されている“提案箱”を積極的に活用して、忌憚のないご意見やご要望を寄せて頂くことが望まれます。

そして初めての試みとして、当センターのキャッチコピーを創るために会員の方々に候補作品への応募、選考投票をお願いしました。選ばれた作品「いつまでも 笑顔と健康 地域の輪」をセンターの正式名称に添えながら広報して行きます。今回の作品は発注者の方々や関係先に訴え掛ける面はありますが、むしろ、会員の皆様が生涯現役の気概を持って地域貢献の第一線で活躍している自負心の表れ、またはお互いへの応援歌の意味合いが強く出ているのではないかと思います。

さて、物価高騰の折、私どもの老後生活資金のうち、年金での不足分を手元の貯金等から切り崩す必要があります。現在、会員の平均配分金は月額3万5千円ほどですが、ダイヤ高齢社会研究財団の試算によれば、夫婦世帯で3～4万円、単身世帯で5～6万円の収入があれば不足額をほぼカバーして、資産寿命を延長する効果が期待できるとしています。

就業募集に満たないお仕事は清掃を始めとして多々あります。就業それ自体がご自分の資産寿命を伸ばすのみならず、地域社会への貢献となり、更にはセンター事業の維持・発展に繋がっています。今年こそは良い年となる様に頑張ってお参りますので、会員の皆様のご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

センターの動き

●11月●

- 1日 新規就業者接遇研修
- 2日 体力測定会（萌え木ホール）
- 11日 5B・常務理事事務局長会
- 15日 新規就業者接遇研修
- 17日 健康講座（女性委員会）（萌え木ホール）
市・育児支援研修（保健センター）
- 22日 定例理事会 次の議案を承認した。
入会承認の件

※11月の入会者21名 退会者11名

●12月●

- 7日 連・適正就業巡回指導
- 15日 連・福祉・家事援助研修
（立川三多摩労働会館）
- 27日 定例理事会 次の議案を承認した。
①入会承認の件
②令和5年度役員賠償保険の件
③令和5年度清掃ボランティア活動

※12月の入会者9名 退会者6名

卯年からのメッセージ

何らかの工夫が必要か

本町 吉田 忠



小金井市に数年前に引っ越してきた新参者です。勤務後8回目の引越しでこれが最後かと思っています。引越しの度に物を捨てる癖がついてきており、また、亡くなった親のときにほとんどの物を処分した経験から、自分の趣味などに関する物は残さないよう整理整頓に心掛けています。

元々体が丈夫な方ではないので、毎月の景信山方面への山行や各地に散らばる温泉への旅行、毎週の体操教室や家庭菜園などをルーティーンとして、毎日、何かとバタバタと過ごしています。ただ、衣替え時に冬物ケースを下ろすのに難儀をするなど、このごろ歳を感じているところです。

学習教室で働くことになりましたが、周囲に塾が多くあり生徒数は以前と比較して低迷している現状です。できるだけ個人を観察し、その人に合った対応をしたいと思っていますが、一人々々の進捗状況が異なるため、一度に数人に対応することに苦労している状況です。ただ体力の続く限りは今後とも続けていきたいと考えています。



山道を横断中のニホンカモシカ
(高尾と城山の間)

♪ハイヨー・シルバー♪

本町 神田 聖史



ついこの間、還暦を祝ったばかりなのに、古稀も過ぎ、また年男だそうである。

いやはや老人力が増すばかりの身の上だ。コロナ禍で同窓会（小金井一中）も三年延期され、その間に訃報も届いている。昭和26年生まれは214万人近くいたはずだが、さて善人の早世者は、いかほどにのぼるのだろう。

いまのところ大病もせずに、シルバーでの仕事も三つ目を始めようとしている。一つ目は学生寮の清掃で6年勤めた。手のひらに豆もできた（これって、勲章でしょうか）。

二つ目は公民館の管理の仕事。こちらは5年で、次第に夜の10時までがこたえるようになった（翌日に犬の早朝散歩があります）。

三つ目は、これからで皆目、見当もつかない（採用されないかも……）。

それでも新年にあたり、殊勝にも新年の目標を立てる。毎年、半分も実行できてない。（計画しても無駄なのね）それでも新しい手帳を手にとると、一応、書き込みたくなる（大人の書初めです）。

ウサギのように跳ねる脚力はすでにないのだが、心意気だけは懐かしいTVドラマ『ローン・レンジャー』の主人公気どり。今年も♪ハイヨー（いくぞ）・シルバー♪なのです。



トピックス 10 2022



- 入会説明会・手続きの一体化（1月）
- 運転操作研究（農工大学ドライビングシミュレーター）に協力（1月）
- 茶房「すまいる」再開（3月～）
- 「さくら体操」取り組み開始（6月～）
- 交通事故防止について小金井警察署より表彰（6／30）
- キャッチコピー決定「いつまでも 笑顔と健康 地域の輪」（9月）
- 「いきいきシルバーフェア」3年ぶり実施（10／29, 30）
- 「リーフレット」のリニューアル（10月）
- 「旧事務所・会議室」取り壊し（11月）
- 就業相談の拡充（11月）



さんぽみち 28

川崎平右衛門供養塔

（関野町2-8-4）

川崎平右衛門（1694～1764）は、府中押立村の名主でした。元文3年（1738）武蔵野新田の大飢饉の際、私財を投じて救助にあたり、幕府の新田世話役に登用され、武蔵野新田の復興に大きな功績を残しました。

その後、美濃国代官、石見銀山奉行を歴任しました。供養塔は、寛政7年（1795）に関野新田・鈴木新田等に入植した農民が、川崎氏の遺徳を偲んで建てたものです。碑には平右衛門の戒名と命日が刻まれています。供養塔は真蔵院に入って左側にあり、入り口前には小金井教育委員会の案内版（平成11年3月31日）があります。



代官の 御恩忘れず 供養塔（こがねい郷土かるた）

新年の抱負2023

- ❖ 孫とグアム島に行きたい
- ❖ 去年は夏に調子が悪くなったので今年は夏を健康で乗り切りたい
- ❖ 今年はコロナを乗り切り、もっと自由に動けるようになりたい
- ❖ マンホールカードを100枚集める
- ❖ テニスを始めてみたい
- ❖ コロナが明けたら旅行をゆっくりしたい
- ❖ ゴルフが上手になりたい
- ❖ 楽しく仕事をしましょう
- ❖ 今年こそ自分の部屋の整理整頓をしたい
- ❖ 親切で丁寧な対応と仕事を心掛ける
- ❖ 迅速でお客様に満足される出来栄えを目指す
- ❖ お客様の身近で信頼・安心される存在になる
- ❖ バラの手入れを本腰を入れてやる
- ❖ コロナが落ち着きますように



新春特別



「絵手紙」
緑町 本荘 令子



「絵手紙」
緑町 平野 武



「狂言面 (福乃神)」
貫井南町 依田 孝志



「書」
貫井南町 名倉 洋子



「陶芸」
貫井北町



「組み木 (ボクサーの親子)」
東町 加藤 輝男



「エクセルアート (シクラメンのかほり)」
本町 大島 建雄



「陶芸」
前原町

企画

投稿作品 | 投稿写真



加瀬谷 幸子



佐久 秀太



「龍珠院の春」
緑町 戸上 鉄男



「江戸東京たてもの園・正月」
緑町 渡辺 千明



「メリークリスマス&ハッピーニューイヤー」
中町 伊東 浩



「盛夏の中津川」
貫井北町 高野 清



「鷲神社 なでおかめ」
本町 檜森 正子